

突然死を予測する 心臓・脳検査



Mr.サンデー撮影協力 2019年6月16日

心臓画像検査実績のべ7万人以上!

心臓のMRIとCTによるクロス検査で脳卒中や心臓発作を予測

心臓発作の多くは、軽度の動脈硬化から起こる

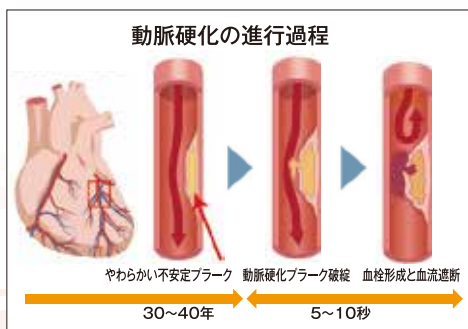
心臓突然死の原因はさまざまですが、なかでも特に多いのが、「狭心症」や「心筋梗塞」などの虚血性心疾患といわれる病気です。その発症原因を調べてみると、70%近くの人に、心臓を取り巻く血管(冠動脈)に軽度の動脈硬化が進行していたことがわかっています。

冠動脈の内側に「プラーク」と呼ばれるコレステロールのかたまりが何十年もかけて蓄積され、血管がせまくなっていきます。血液の流れが悪くなった冠動脈は、たまったプラークが破れると血栓ができ、血管がつまることで、急性心筋梗塞は起こります。

血栓がつまるのはたったの数秒。しかし、動脈硬化は何十年もかけて徐々に進行しているのです。

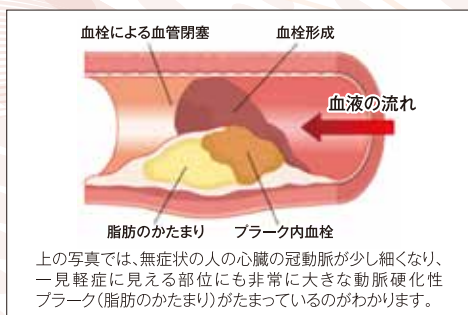
突然胸が重苦しくなって歩けなくなる、寝ているときに胸が苦しく冷や汗をびっしょりかいて唸る—といった、これらの症状は、動脈硬化の進行による虚血性心疾患の典型的な最終段階の状況なのです。サイレントキラー(沈黙の殺人者)とも呼ばれる動脈硬化は、まったく予兆もなく、ある日突然起こったときには重症である場合が少なくありません。

「症状がないから安心」は、大きな間違いなのです。



画像診断の進歩で、初期の動脈硬化がわかる

心臓MRIや心臓CTの心臓画像診断では、心臓の筋肉の形状や状態、弁の動きはもちろん、心臓をとりまく血管である冠動脈まで明瞭に映し出すことができます。



CTやMRIでどうやって身体の内부를画像化するのですか?

CTは放射線(X線)を使って体内を画像化します。骨や石灰化は白く、空気を含む肺や脂肪組織は黒く、筋肉や血管壁などは灰色に表示されます。CVICでは、世界でも珍しい、0.5mm間隔で心臓の血管に付着する石灰化の様子を診ることができます。大変小さな兆候をCTとMRIの画像をクロスして検査できるのが特徴と言えます。

MRIは磁石の力を応用しています。心臓の壁や弁の動きがとてもよく分かりコントラストの良い画像が撮れます。

造影剤を使わないでも撮影できるものなのですね。

とても難易度が高い技術です。多くの医療機関では、ドックでも造影剤を使ったCTかMRIをやっているかと思います。当院の場合は、MRIで心臓を診ることを誰もができないころからやってきたパイオニアですし、日本全体の数から言えば、心臓MRIをうける10人~12人にひとりにはCVICで撮影しており、延べ5万人に近づく実績と経験があるんです。

造影剤なしのMRIで身体に優しい健診を実現

CTは放射線を使うというと被ばくは心配ないのですか?

CTでは無症状の健診には少し多いかなという放射線被ばくがあります。ただ最新の機種ではかなり低く抑えることができるようになり、当院で使っているCTでは、検査にもよりますが、自然界で受けるのと同じくらいの被ばくで済ませることができます。

ただCTで問題になるのは造影剤の副作用です。これはヨード造影剤といって、腎臓から排泄されるため、腎臓が弱っていると腎機能が悪くなることがあります。またアレルギーがある方がいて、ひどくなると呼吸困難や意識障害になったり、まれにアナフィラキシーショックという蜂に刺されて急に命を落とすのと同じような強烈なアレルギーを起こす場合があります。

冠動脈MRIを調べる時に、心筋のダメージを調べる事が出来ます

海外では、新型コロナによる後遺症として知らない内に心筋がダメージを起こしていたとの報告もされています。進行すると心臓の動きが低下し、息切れや不整脈の症状等が現れます。CVICでの検査は、血管の状態だけではなくそういった心臓の機能や筋肉の状態も同時に調べることが出来ます。心血管に特化した詳細な血液検査も同時に実施しています。



心臓ドック・脳検査のご案内

東京社会保険協会では、事業所の被保険者とそのご家族の方を対象に、提携医療機関において、心臓ドックおよび脳検査を特別料金にて提供しています。この機会に、ぜひご受診ください。

●期 間／2026年3月末日の受診まで 予約日時：お電話にて希望日をご相談ください。

●検査場所／心臓画像クリニック飯田橋 新宿区新小川町1-14飯田橋リープレックス・ビズ4F



こちらからもwebページにアクセスできます

心臓ドック+脳検査

検査項目 心臓MRI、MRA、頸部エコー、心エコー、心電図、
脳MRI、MRA、頸部MRA、冠動脈石灰化スコア(CALC)、
ABI(血管年齢測定)*

料金 **163,500円**(税込)

心臓ドック

検査項目 心臓MRI、MRA、頸部エコー、
心エコー、心電図、冠動脈石灰化スコア(CALC)、
ABI(血管年齢測定)*

料金 **128,500円**(税込)

*東京社会保険協会から申し込みされた方向け**特別追加の検査項目**となります。

*上記プラン以外にも心筋梗塞のリスクを調べる“トロポニン検査”やその他CVICオリジナルプランもオプション検査として追加可能です。詳細はHP(<https://www.cviclinic.com/>)をご覧ください。

【予約から受診までの流れ】

1 検査希望日の3週間前までに、心臓画像クリニック飯田橋へ直接電話にて予約します。***東京社会保険協会に加入していることを必ず伝えてください。**

心臓画像クリニック飯田橋

ご予約
お問い合わせ ☎03-5206-5956 (年末年始を除く
8:30~19:00)

2 予約確定後、下記の「心臓ドック・脳検査申込書FAX」に必要事項を記入し、**東京社会保険協会にFAX(03-3209-1759)**送信します。

3 東京社会保険協会からお振込のご案内を郵送します。**受診する検査の費用**を指定口座に振り込んでください。

*振込手数料は、受診者負担となります。

*FAX送信後、1週間を過ぎてもお振込のご案内が届かない場合は、東京社会保険協会までご連絡ください。(TEL03-5292-3596)

4 入金確認後、「心臓ドック+脳検査チケット」または「心臓ドックチケット」を郵送します。

受診者は、送付された「**チケット**」と「**身分証明書**」を必ず持参して、心臓画像クリニック飯田橋にて受診します。

*身分証明書：健康保険証、マイナンバーカード(マイナ保険証)、資格確認書、運転免許証、パスポート



検査結果

心臓ドック・脳検査とも、**検査終了後、循環器専門医により当日結果説明**(一次所見)をおこないます。最終的な結果は画像解析終了後、**2週間以内に郵送**いたします。なお、当日結果説明の際に(生命を左右するような)急を要する重大な病気が発見された場合は、連携先である東大病院循環器内科など近隣の基幹病院をご紹介します。

申込書(FAX)

予約にて検査日程が確定後、必要事項を記入して、すみやかにFAXしてください。

予約した検査を○で
囲んでください。

●心臓ドック+脳検査

●心臓ドック

受診者名 _____ 事業所名 _____ 連絡先電話番号 _____

番号* _____ 検査日・時間 _____ 月 _____ 日() _____ 午前 ・ 午後 _____ 時 _____ 分

*2025年度協会費払込受領書に記載の7ケタの番号を記入してください

FAX 03-3209-1759



医療法人社団CVIC

心臓画像クリニック飯田橋

〒162-0814 東京都新宿区新小川町1-14
飯田橋リープレックス・ビズ4F ☎03-5206-5956
URL <https://www.cviclinic.com/>

